

慕光会会報

丘山先生 書

発行 新潟県立三条東高等学校 慕光会
〒955-0053 新潟県三条市北入蔵2-9-36
Tel:0256-38-6461 Fax:0256-38-0519
URL:http://bokoukai.com/
E-mail:info@bokoukai.com

デザイン印刷 SALAT (株) サラト
Salat Corporation
〒670-0948
兵庫県姫路市北条宮の町172
Tel:079-284-1380
http://www.salat.co.jp

同窓生数
24,939
在校生数
995

慕光会会員の皆様、日頃は同窓会活動に際しまして多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。こうして会報第2号の発刊ができましたことに、大変感謝しております。この会報は、同封させていただいております振込用紙による会員の皆様方の寄付により、発行させていただいております。昨年、会報を創刊するに当たり、役員間で最も心配していたのがまさにこの発行費用の問題でした。しかしながら、開けてみれば、我々役員の方の心配は杞憂に過ぎず、会員の皆様方からは多大なるご協力をいただくとともに、温かいお声も頂戴いたしました。役員一同感激するとともに、誌面のより一層の充実に向けて一段と気を引き締めて行かなければならないと思っております。

私たちの母校、新潟県立三条東高等学校は、まもなく創立100周年を迎えます。今年度中には記念事業の実行委員会が組織され、いよいよ100周年に向けた事業の企画検討が始まります。これらの100周年に向けた動きは、本会報やホームページでも随時発信していく予定ですのでご覧いただき、また100周年本番には会員皆様方の多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。これからの慕光会が目指すもの、それは情報の共有化、そして会員の人材の活用です。慕光会には、今現在2万5千人もの会員を擁しています。しかし、それらの会員一人一人が今いかに過ごされているのかということは、我々役員でも把握しきれていないのが現状です。この会報を通して諸先輩方や同士の活躍を紹介し、それを知ることとで会員個々人が刺激を受け、また新たな人脈を増やしていく中で、人生をより実りあるものにして行けたらと思っております。

今年入会された新入会員の皆さんの中には、進学する方、社会に出る方様々いるかと思いますが、輝かしい人生の貴重な助走期間の中で、諸先輩方という人的な宝物を精一杯活用して、大海に漕ぎ出して行かれることを祈念いたしました。



会長挨拶

慕光会会長

住谷 豊

第31回生(昭和54年卒)

平成十九年度 慕光会総会ならびに懇親会の開催について

- 1.日 時 ● 平成19年7月8日(日)
受 付 午前 11時30分～
総 会 午後 0時00分～
懇親会 午後 13時00分～
- 2.会 場 ● 饒心亭 おゝ乃
所在地 三条市横町2丁目11-8
TEL 0256-32-4649
- 3.会 費 ● 5,500円 (当日会場にて納入願います)
- 4.アトラクション ● 「美しい歌曲の世界」
藤原歌劇団所属 永桶康子
- 5.申 込 ● ①学年代表幹事を通じて
②郵便若しくはファックスのみの受付です
・慕光会会長 宛 〒955-0071 三条市本町2-9-18
FAX 0256-35-2117
・小林 哲也 宛 〒955-0803 三条市月岡1-30-6
FAX 020-4668-8745
③インターネットのHPを通じて
http://bokoukai.com/
E-Mail info@bokoukai.com
- 6.締 切 ● 平成19年6月25日(月)

卒業生の軌跡

graduate's tracks

女優一筋50年でやっと見えることもある

女優 水野 久美

(五十嵐 麻耶)さん
第7回生 (昭和30年卒)

ようやく水野久美さんに取材をとりつけた。

実は会報副刊号に寄稿をお願いしたのだが、それが叶わなかったのだ。

相手は大物女優だし、忙しくて手などしてられないのだろうと諦めていた。

それが今回、ダメもとで取材を申し込んだらなんと快く応じていただく事が出来た。

お会いしたのはご自宅の近くの渋谷南平台のレストラン。

私よりも先に到着され迎えて頂いたのには恐縮した。

日テレ「おもいきりテレビ」の放送を終えたばかりだ。

私も携帯のワンセグで放送を見ていたが、その本人が目の前に居るのは不思議な感じである。

さすがに女優、私の親と然程変わらない年齢なのに本当に若々しい。取材にあたり待ち合わせ場所の確認やらで何度か電話でお話をさせて頂いたが、そのときと同じくサバサバとした軽快な口調で接してくれた。

「創刊号の時はごめんなさいね。卒業以来いろんなことがあったから何をまとめたらいいか判らなくて」と水野さん。自分で文章にまとめようと思うといろんなことが走馬灯のように思い出されて、短い文章にまとめきれないのだという。そりやそうだ、きつとまとめたら一冊の自伝が出来ちゃうのだろうか。

女優になろうと思われたのはいつごろですかと訊ねたら、「小学校の頃にはもう考えていたわね。でも最初にもらったのは海草の役。小さい頃から美人で有名だったとは取材前に先輩がたから聞いてはいたが、小学校、中学校と美術の時間はいつもきまってモデル役だったそうだ。そして東校に入学したときにはすでに女優という目標設

定は出来ていて、とにかくその方向しか見えていなかったのだと言う。

いい歳して目標が定まらないモラトリアムな人間が多い中、傍から聞いているとやらやましいと思うが、「そんなものじゃないわよ。」と話は続く。

高校卒業後、俳優座の試験に合格するが、当然無名。バイトをしなければ生きてはいけない。

「写真のモデルもやったりしウエイトレス、馬券売り、売血だつてやったわ。」

五木寛之の「青春の門」は現実だった。

そんな中、松竹映画「気違い部落」で主演に大抜擢される。

私から見たらこれで順風満帆に思えるが、水野さんの話は続く。

その後東宝に入社、当時映画は庶民の一大娯楽だったので、出演する映画は年間10本以上という超タレントなスケジュールが続いた。しかし、新人に自由などあるわけはなく、えり好みすることなくとにかく来る仕事は全てこなしたという。

水野さんはどちらかというとクールビューティなので個性的な脇役が良く廻ってきた。私が知っている水野さんは東宝特撮ものからだが、やはりカッコイイ系があまり役だ。(当時、水野久美という名前も知らず、美人でカッコイイおねえさんという認識だった)

「高校時代は源氏物語やシェークスピアとかをやったのよ。」ふとそんな話になる。

「当時は三条座で東校の演劇部と三高の演劇部、そのOB達とで舞台をやったわ。私は末摘む花(源氏物語)の役で鼻の頭を真っ赤に塗ってね。」

そう銀幕の向こうに居た水野久美も素敵だが、本当の水野久美は舞台女優なのだ。

「常に(演技の)上手い人と仕事したいと思ってたわね。絶対次は演技で勝つてみせると思った。」

やはりハングリッドだ。「どんなに辛くても女優を一度も辞めたいという気は起きなかつた」

その間、プライベートでも結婚、離婚、再婚、出産、夫の闘病生活と死別とこちらも波乱万丈だ。

「いろいろなことがあったけど、それが全て芸の肥やし、演技の幅を広げてくれた。」

と、さもたいした事なさそうに語る水野さん、「久美さんの姑役って怖いって若い嫁役の子に言われるんだけど、私は姑の真似をしただけ。私の姑ってそんなに怖かったのかしらねえ。」と屈託無く笑う。

紙面にしきれないその波乱万丈な人生を聞いた私にはなんてポジティブな人なんだろうという想いだけだ。

最近ようやく背中演技ができるようになったという。

テレビ東京の金曜ドラマ「逃亡者おりん」第14話にゲスト出演し、宅麻伸演じる倉沢弥十郎の乳母「お梅」役で出た時の事。「高校時

代の演劇部仲間から電話がかかって来て、今までで一番いい演技だったわよと言ってくれたのがうれしかった。立ち去るシーンで背中を向けながら画面の片隅に消えるところなんだけど、私も情感こめて真剣にやったから。」

今でも俳優座時代の台本を読み直したり、発声練習をしているという。

この秋公開の高田を舞台にした映画「ふみ子の海」も水野さん渾身の作品だ。

「この歳になつてようやくわがまま言わせてもらつて好きな芝居を丁寧に出来るようになったのよ。」

あれだけ映画やドラマに出ている人が70を迎え、ようやく納得できる演技ができるようになったのだというのは迫力がある。

話し始めて気がつくつとすでに2時間以上経過していた。

ぐんぐんと話にのめり込ませるのは女優ゆえの技術なのか。いや、やはり女優「水野久美」の真剣な生き様なのだろう。

インタビュアー 小林 哲也
第31回生 (昭和54年卒)



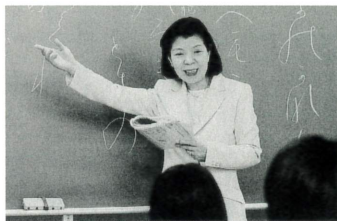
食料品問屋のおかみさんから、高校の校長へ

池上学院高等学校校長

池上 喜重子さん

第11回生（昭和34年卒）

平成16年 高等学校を設立された、そのきっかけは何だったのですか？



この動機について少しお話しさせていただきます。私と主人は幼いときから親同士が決めた許婚で、私は札幌の老舗の食料品

問屋に嫁いだの。そこは四世代、一緒に住み込みの従業員も入れると常に二十数人の大所帯だった。主人は語学が堪能で、東京の大学時代には通訳などのプロとして活躍していたのよ。だけど冬季札幌オリンピックのとき、得意先だった丸井今井デパートを始め、いろんなところから英会話の講師として要請があり、そのうち子供たちにも教え始めると優秀な生徒が続出したの。結婚してから20年たったある日の事だったのね。テレビで中学浪人予備校が倒産して生徒たちが放り出されたニュースが流れ、それを観ていた主人が「彼らを助ける！」と急に言い出したの。驚いたのは私よ。「高校受験に

失敗し、深く傷ついている子供たちにと

う接するの？

受験教科をどうやって教えるの？

経済的にもなりたないのに」と

か私は先を考えたらず不安と心配で頭がいっぱいになり、強固に反対をしたの。

主人は言い出したら聞かない人。海を渡って嫁いで20年、結婚以来、実家に愚痴ひとつ言わずにきたけれど、これだけは母と一緒に反対してもらいたくて電話をしたのよ。聴き終わ

った母は「貴方、主人の言う事が聞けない女だったの？落ちた子が一人でも助かったと喜んでくれるなら、それだけでもやりのある、素晴らしい事じゃない。」翌日主人に「協力します。」

それからの1年は口では言い尽くせない、今思い出しても、全身のふるえが止まらないほどの苦しい思い出がた

くさんあったけれど、あの一年があった、それを乗り越えられたから、今があると思ひ、今は感謝。

その4年後、癌病棟から抜け出してきたすつかりやせ衰えた母親が「自分の入院中に息子が落ちこぼれになってしまった。この春、受験した高校をすべて落ちてしまった。息子を助けて欲しい。このままでは死んでも死にきれない。」と訴えてきたの。その子を含め、そういった子供たち5名を1年間教育し、次の春、全員が高校に合格したのよ。1年のつもりが、その後の指



導方法が世間の評判となり、彼らの「僕たちのように困っている子を助けて欲しい。」と言われて、そこから奇跡かと思える成長をしていろんな子供たちが飛び立っていったのね。その後、求められて個別指導塾・大学受験科・高認コース、更に不登校生を助けるための小・中部オープンスクールと開講していったの。

普通、通信制高校では、きちんと卒業できる子は2割だったの。そのサポートのために、東北・北海道発の通信制高校のサポート校を開設したの。

ところが、2つの学校に席を置いた

め、生徒の経済的負担が大きいのね。それを解消するためには、どうしても高校を作らなければだめということになってね。質問とは外れるけど、私も知らなかったんだけれど、学校法人を作るのは大変なことだったの。全て個人の寄付で成り立つのよ。そのため

に、食料品問屋で20年・予備校で20年蓄えたお金の全てを寄付したの。何もそこまですることは、という思いもあつたわね。でも、私の3人の子供たちは「子孫に美田を残さず、一人で生きていけるように育ててもらったから、何も残さなくていいよ。」と喜んでくれたの。空になった通帳を眺めたとき、どんなにガツカリするかと思っ

たら、生徒たちの顔が次から次へと浮かんできて、「ああ、私の余生は今までやってきた通りの全精力を生徒たちのために……。そうやって生きていけば良いんだ。」という爽やかな、清々しい思いがぼおん、ぼおんと溢れてきて、不思議な感動……。3年経った今

も、それは変わらないの。そして、その思いがますます強くなっているわ。自分の良いところを伸ばし、自分のことを好きになったら、きつと自分以外の人のことも思いやれる人間になれると思うの。そういう生徒を育てる学校に是非したい。「やれば出来る」より「やったら出来る」と生徒とともに喜

びたいと思っているの。

幼い頃のお姉ちゃん。遠方のため、電話でのインタビューになったが、感動を頂いた。ありがとうキー姉ちゃん！

インタビューア 藤澤雅子（花柳雅鶴）

第14回生（昭和37年卒）

第39回生（昭和62年卒）

西明寺住職 佐藤 道春さん

第39回生（昭和62年卒）

西明寺住職 佐藤 道春さん

第39回生（昭和62年卒）

西明寺住職 佐藤 道春さん

第39回生（昭和62年卒）

西明寺住職 佐藤 道春さん

第39回生（昭和62年卒）

生きることは、使命を持つこと

西明寺住職 佐藤 道春さん

第39回生（昭和62年卒）

編集：現在に至る経過は



佐藤：生まれながらの寺で決めたのは迷いました。生物学に夢中だったので大学の方向と

考えていたのですが、結局、宗教学を学ぶために駒沢大学仏教学部を選択したのです。

ところが、いざ大学に入ってみれば学問は進級できる程度におきめて部活

動に明け暮れていました。

編集：部活動というのは

佐藤：クラシックギターオーケストラというものです。3年生のときはコンサートマスターを務めました。この経験のお陰でギターは今も人前で弾かせてもらっています。

編集：僧侶になる資格はいつ？

佐藤：資格には外面的資格と内的資格があると思いますが、卒業後に福井県のある本山、永平寺に修行へ行きました。ここで内外両面の資格を取得したといつてよいと思います。

この修行は大変ありがたく、生涯の礎を叩き込まれた感があります。

なんといっても、上山（修行に入る）の折は「涅槃金」なるものを持参します。

これは言

つてみれば

自分の葬式

代、いわゆる

死んでも

かまわない

覚悟で修行に入るので、まさに「必死」でした。ここでは「ゼロ」になることを学びました。

また、無所得といつて我々は、大抵物

事に対しては「すのために」って言う

のが多いのですが、何のためでもなくただひたすらに「それ」っていうのに打ち込むことの尊さを体験できました。





編集…修行後は

佐藤…職業選択の余地は無く、西明寺の副住職になりました。

現在は住職ですが、この寺は850年ほど前に京都から天台宗の僧侶が、観音様を携えてこられ開闢し、江戸初期に曹洞宗に切り替わった寺です。私で28代目になります。

寺院活動は、葬儀法事はもちろんですが、あまねく勤める坐禅道場として年間で20回ほど一泊二日の坐禅会(毎月第1・第3土日)を主催しています。

これは私の師匠が昭和41年から開いていたものを引き継いだ形になりました。

タウン情報誌にも紹介されたことがあり、若年層から時には外国からの来訪もあります。

また、自分の持つてゐる免許が運転免許と教職免許で、それと趣味のギターを混ぜ合わせて何か世の中を明るくできないものかと考え、ギターアンサンブルサークル「KAPPAN(かっぱ)」を東高同級生の二人と立ち上げて数年活動しました。

これが高じて弾き語り童謡などで児童施設の訪問や老人ホームの慰問、各種催事に呼ばれております。

編集…慕光会の総会懇親会ではギターアンサンブルと、マンドリン合奏のあわせて2度のステージをふんでもらいましたね。ありがとございました。

ところで、公共的な委嘱も受けているとか

佐藤…そうでした。その時の平成16年7月10日の慕光会総会後は大変な大雨でした。結局その3日後に三条市は大水害に見舞われまして。ちょうど私は消防団の部長でしたから、その後は1ヶ月にわたり水害の後処理をやらせてもらいました。



また、現在は保護司のお役を委嘱頂き、特にこの地区でBBS活動(BBS活動とは更生を目指す青少年の支援活動です)の基盤づくりに奔走中です。法務省が主催のスローガンも「社会を明るくする運動」ですから私に合っていたように思います。

編集…今後の展望をお聞かせください。

佐藤…「使命」という言葉は、命を使うと書きます。

先述の活動を通して、故郷(過去現在未来の森羅万象)が明るく幸せになつていくよう、これからは小さくとも種まきをして行きたいと思っております。

以上

PS…本日は、西明寺住職佐藤道春様

の大変お忙しい中、広い境内を散策させていただいたり、又快くインタビュアーさせていただき、貴重なご意見等も戴きありがとうございました。

今後の益々のご活躍を祈念致し帰路につきました。 合掌 小幡 インタビュアー 小幡 初春 小幡

第16回生(昭和39年卒)

ベルギーへ

四季の味 さくれ

後藤 忠志さん

第31回生(昭和54年卒)

東高を卒業後、料理の鉄人でご存知の服部学園に入学、学園の先輩の誘いで赤坂料亭(田川)のベルギー支店に行く事になったのは19歳の秋でした。私にとつて初めての海外生活、不安と期待でいっぱいでした。

服部に通いながら料理店でバイトはしていたもののわからない事はかり、ましてや海外、ベルギー人相手に食材の注文もなかなか分かつてもらえず、一苦勞でした。しかし、同僚はほとんど日本人でよかったです。3年の契約期間に何が出来るかを考えました。

ここはヨーロッパで日本特有の食材はあまり入らない、しかし、魚だけは豊富にある。日本に居たら修行1年目の僕に生の鮪など到底、触らせてもらえないはずも無いのですが、しかし、ここベルギー田川では忙しさと人手不足もあって、週に1本のペースで60kgを超える生鮪を卸させ

てもらっていました。日本ではなかなか出来ないことを体験してきました。

料理人になろうと決めた時からの夢でもあった自分のお店を持つ事。常日頃からお店を持ちたい、独立したい口に出していると夢は向こうからやってくるような気がします。帰国後、1年で自分の店舗が持てるのは夢にも思っていませんでしたが折もよく、箱崎にて開業してみないかという話があり、現地を見に行きました。今と違い暗い倉庫ばかり、外灯は裸電球だけのさみしい所でした。

しかし、4・5年後には、IBM東京営業本部(25階)が建つことも決まっていたので、商売を始めることになりました。ビル工事の段階から工務店の方や、ベルギー時代のお客さんや、帰国してから勤めていた時のお客さんなど順調に商売はできていました。

しかし、ここ数年はバブル崩壊後の営業の難しさを痛感しています。今までは待つているだけでお客さんは来て下さいました。今では周辺に多くのコンビニができ、飲食店の増加などにおされ、集客が落ちています。そこで、インターネットを活用したメールサービスや、グルメサイトに載せて宣伝をするなどと悪戦苦闘しております。

今後とも初心を忘れず、美味しい料理を作り続けていきたいです。

マネージャーの今

32年度籃球マネージャー 三上 キヨさん

第10回生(昭和33年卒)



昭和30年代の東高のバスケットチームは県優勝に輝き、県代表として関東大会を初め数々の全国大会に出場した輝かしい歴史をもっている。

第8回全日本高校籃球選手権大会で、東高はベスト8に輝いた。同大会で、男子で三条高校は優勝し、女子の東高チームと東三条駅前から市役所までのパレードを行なった。

その輝ける時代の東高は歴代に優秀な選手たちと名マネージャーも多かった。

三上さんは旧姓吉田さんで、それぞれ、三条高校、東高校籃球のマネージャーをされた兄妹であった。

「練習に泣き試合で笑え！」中沢監督及び白川コーチの厳しい指導の中、マネージャーはつねに選手の良い気持ちを抑えサポートし、一緒に泣き、悔しがりそして笑ったという。



チームワー



クが必須のスポーツである。つねに選手たちの気持ちを一ひとつにする事を一番に配慮され「気配りをお願いします」と三上さんは笑って話された。

相手を「思いやる心」そのマネージャー経験が三上さんの栄養士時代、その後の学童保育時代に活かされていたのだろう。

栄養士では食を通じて人々の健康をサポートし、学童保育の時はその技能を子供たちのおやつ献立に生かして来た。そして更に、娘さんが残して逝った子供たちとメッセージを受け取り、只今、その子たちの成長と将来の夢実現をサポートされている現役の母代りである。

唯ひたすら、周りにいる大勢のひとを輝かせ、その結果として、三上さん自身も輝いていると私は思った。確かに名マネージャーは今も健在である。

「一生懸命に努力するだけです」あくまでも謙虚である。しかし確かに、取材後、方言の言葉と一緒に「じわりと温かく誇らしいギフトが後輩の胸に届けられた」そんな気がした。

インタビュー 取材 下村宏子
第15回生(昭和38年卒)

第1回春季全国高等学校演劇発表会に出場して

こんなところまでできてしまった。生徒もそして顧問の私も正直びっくり。今回の第1回春季全国高等学校演劇発表会のことです。場所は東京、劇団四季の劇場の一つ、自由劇場。その自由劇場で劇団四季技術部のサポートに支えられながら、全国各ブロックから集まった他の8校といっしょに芝居を打つことになったのです。知らない人も多いと思うのでここで高校演劇の大会の流れを説明しておこうと思います。高校演劇のコンクールでの上演時間は60分。それを超えると基本的には審査の対象外ということになります。そして上演校と上演校の間の時間は20分。その間にすべてのばらし立て込みを



しなくて はなりません。実は芝居によつては これも見もののひとつです。さて上演時間の関係から一回の大会での上演数は10校前後となります。したがって全国の演劇部はまず地区大会を勝ち上がり、県大会を勝ち上がり、ブロック大会を勝ち上がり、そしてようやく全国レベルの大会に出場することになるのです。実はこの全国大会ですが、高校演劇の団体は今まで、毎年8月に行われる全国総合文化祭の演劇部門を高校演劇の最高レベルのコンクールとして位置づけてきました。(文化団体によってはそうでない団体もあるのですが)このことは今も変わりません。ただ、この大会はコンクールとして問題がないわけではありませんでした。年度を跨いだ大会になるため、メンバーが変わってしまい、純粋なコンクールとしては疑問視する声があったからです。しかし同じ年度内に全国レベルの大会を開催するのは高校職員と生徒だけでは無理だったために年度内開催はあきらめられてきました。ただ数年前からプロの劇団が全面的な協力を申し出てくれ

ました。最初は手を上げた高校が参加できるフェスティバル形式でしたが、さまざまな試行錯誤を経て今年より高等学校文化連盟の事業として位置づけ、各ブロックを勝ち上がった高校が進む春季全国高等学校演劇発表会となりました。具体的には関東ブロックで1位になった高校は夏の大会へ、2位になった高校は春季の大会への出場権を与えられることとなりました。全国には約2,500の高校演劇部があります。そのうち開催県枠を含めた約11校が夏の大会に、そして全国9ブロックの上位校9、10校が春の大会に出場すると言ふことです。いやー長い説明でした。そして、三条東高校は県代表として北関東ブロックに出場、2位になり、今回の大会出場となつたわけです。ちなみに関東ブロックの加盟校は全部で876校です。

さて肝心の芝居の中身ですが、今回の芝居、つくりは決して新しくありません。今の時代に違和感を覚えるさえない高校生が実際の自分と理想の自分とのギャップに苦しみがながらも現実の女の子との交流を通して成長していくという、いつてみればスタンダードな作りです。しかし登場人物と同じ年齢の高校生がただ単に普段の自分をなぞるのではなく、それでいて見栄を切るような演技をするのではない今回の芝居、それなりに舞台上に世界が出来上がっているのではないかと思ふます。ただ正直



言つてここまで高く評価されるとは思つていませんでした。うまさや、派手さではなくただ嬉しいけれど、しかし決してうまさからは出てこない切実な声が観客の皆さんに届いたのでしょうか。70年代の音楽を多く使いつながら、今の時代が浮かび上がればいいなあと、部員たちは思つているようです。顧問としては、生徒の最後まであきらめないがんばりと、多くの人たちからの支え、そして多くの偶然と幸運がなければ、今回の出場はなかつたと思つています。

母校勤務となつて8年目、勤務最後の年に部員達とこんなにすばらしい思い出を作れて感無量です。さあ、道具を積み込むトラックがそろそろ到着するところです。このような文章を書く機会を与えてくれた生徒と暮光会の先輩方に感謝しつつ、報告を終わります。

53年度卒業 田村和也

学校概況報告

I 進路状況 (過去5年間)

1 卒業生の進路内訳【進路指導部資料より】

卒業年度	国公立大学	私立大学	国公立短大	私立短大	専門学校	就職	その他	在籍
平成13年度	14	129	22	25	119	12	52	372
平成14年度	13	126	12	25	132	15	21	346
平成15年度	13	107	20	40	99	13	66	358
平成16年度	10	127	15	32	118	14	41	357
平成17年度	12	140	17	35	115	12	21	352

2 主な進学先(大学・短大)

【進路のしおり、学校要覧より】

〈国公立大学〉

新潟(法・経・教育・理・工・人文) 長岡技術科学
上越教育 北海道 北海道教育 秋田 山形 富山
金沢 埼玉 茨城 東京学芸 山梨 鹿児島 など
新潟看護 会津 高崎経済 静岡県立 山形県立保健医療
宮城県立 埼玉県立 横浜市立 広島市立 など

〈私立大学〉

東北福祉 関東学院 獨協 文教 淑徳 亜細亜

大妻女子 学習院 國學院 神田外語 国士舘 駒澤
芝浦工業 昭和女子 専修 大東文化 拓殖 玉川
帝京 東海 東京経済 東京家政 東京農業
東京理科 東洋 日本 日本体育 明治
法政 明治学院 神奈川 関東学院 京都産業 近畿
同志社 関西学院 など

〈国公立短期大学〉

新潟女子 米沢女子 長野県立 山梨県立看護
会津大短大部 長岡工業高専 など

〈私立短期大学〉

新潟工業 新潟青陵女子 日本歯科大学新潟 明倫
実践女子 駒澤 日本体育大学女子 東京家政
鎌倉女子 昭和女子 武蔵野女子 など

II 部活動・同好会の紹介

【平成18年度学校要覧より】

1 編成

〈文化部〉

美術 書道 コーラス 写真 文芸 英語 演劇
生物園芸 放送 華道 茶道 琴 生活文化 吹奏楽

〈運動部〉

バスケットボール ソフトテニス 硬式テニス
バドミントン 野球 バレーボール 卓球
ソフトボール 少林寺拳法 ダンス 陸上競技
山岳 剣道 柔道 サッカー 水泳



また、平成18年度に創刊した本会報の原稿執筆や編集作業、ホームページの管理

慕光会役員の仕事は、5月の常任幹事会、7月の慕光会総会の準備と運営のほか、学校行事への参加があります。平成18年度は、PTA総会への参列、体育祭・文化祭の見学、演劇部関東大会・全国大会の応援、慕光会入会式への参列、卒業式への参列などを行いました。



も行い、慕光会会員及び対外向けの情報発信にも力を入れていきます。役員間の情報交換は主にメールリングリストを用い、日々の情報共有を図つ

役員会報告

会 計 鳥部 隆行

第49回生(平成9年卒)

※役員会議

会長より役員召集連絡メールが入り次第、全役員に役員会議開催のご案内をメールで発信し、出欠の返信をいただき、三条中央公民館の会議室にて夜七時三十分より開催しております。

※役員名簿(平成十九年度)

名誉会長	森 久(校長)
会長	住谷 豊
副会長	下村 宏子・小幡 初春 佐藤 隆志・小林 哲也
書記	石澤 聡・中川佳代子(教頭) 青田ミヨシ・傳 優子
書 記	池田カズイ・水野 彰
会 計	田辺 信一
会計監事	山村 英子・鳥部 隆行 五十嵐八代栄
	梅田 信治

ています。

これらの事業等を検討し、議事に諮る場が役員会です。中央公民館で行うことが多いですが、東高のセミナーハウスでも度々開催しています。私などは、在学中、セミナーハウスには一度も入ったことがなかったのですが、ちょっと得した気分を利用して書いています。今、ちょうどこの原稿を書いている頃、役員会で検討していることといえば、①東高創立百周年記念事業の準備委員会への慕光会役員の出出、②常任幹事会の案内発送方法、当日資料の検討、③慕光会事務局設置の検討などです。また、この会報が皆さんのお手元に届く頃には、常任幹事会が開催され、7月の総会に向けた資料や当日の担当割などの検討も行われていることでしょう。

総会は懐かしい顔に会うだけでなく、「あれ?〇〇さん、東高出身だったんですか?」といった新たな発見もできる機会です。皆さん是非ともお出でください。

山荘更の 思い出の山行

三条東高校山岳部OB

思い出に残る山行を一つだけ書け、と言われてちよつと悩んだ末、学生時代の秋山台宿を第一に挙げる。夏の黒部下の廊下、剣岳チンネや八ツ峰登攀、冬期利尻岳東北稜や鹿島橋大狗尾根、等々貴重な思い出として残っているけれど、今も鮮明に景色と情景が浮かぶ山行を基準にすれば、あの秋山行がダントツに思い浮かぶ。恥かしながら以下の拙文を寄稿いたします。

昭和50年10月下旬。場所は北アルプス前穂高岳奥又白谷。メンバーは学部3年の〇〇と2年の△△そして学部5年生の私。下級生の両君は長野県の諏訪と飯田の出身。高校時代から北アルプスに親しみ、特に〇〇高校山岳部でインターハイ出場経験もある猛者。今では2人とも冬山も岩登りも器用にこなす若きクライマーである。俺が手塩に掛けてここまで、何て言うかと叱られるか？

慢性的な部員不足に悩む山岳部、今回の合宿も1年生の参加はゼロ。まあそこは新人のいない気安さ、気心の知れた3人のお気楽合宿である。しかも私の荷物には個人装備の他には12mmザイルにカラビナ10枚程度の軽量、観光客に交じって鼻歌でも唄い河童橋やウエスチンのレリーフ見物や帝国ホテル付近を散策したり、所謂殿様人山である。

奥又白谷のテント場に着くと先着のパーティ



と先着のパーティのテントが2張程、時間も充分余裕があり悠々と天幕を張り終える。水源の地帯の水も案外きれいだし、早々に夕食の度に取り掛かる。今夜の献立は丸美屋の麻婆豆腐。でもハウス本豆腐がうまく固まらず、また麻婆スープかまよとっかりしてると〇〇が春雨ビーフンかまよをもどしめせずにやおら鍋にブチこんだ。メンコ(お椀)に山盛りに出された時は勘弁してよと思つたけれど、覚悟を決め飯にブツブツかき混ぜ器(食器)で一気に掻き混ぜるとこれがバカ美味い(10年程して、永合園の麻婆春雨が発売された時、さてはあいつ永合園に就職したか?と真剣に思った)

夕食後のミーティングを省略してバカ話に興じ合宿では酒を飲む習慣がなかった夜9時頃就寝。夜中の11時すぎ、キジ撃ち(生理現象の事、大キジ、小キジ、カラキジ、生キジなど)を使い分けるに外に出ると漆黒の空一面に輝く星また星、恐ろしい流れ星、感激して天幕に戻ると、△△がゴア(ゴアテックを複製、防水放汗の両立という相反する難題をクリアした、当時は夢の生地)の寝袋に包まれて盛大なイビキをかいている。彼はビッケルは当時まだ珍しかったメタルシャフトを使っているし、山靴は万人垂涎的の「ローバー」下イッツ製、頑丈なうえに幅広の日本人の足によく馴染むと云われたを履いている。後年、彼の赤坂プリンスでの盛大な結婚式に呼ばれて納得、彼は飯田の豪農のお坊ちゃまであった。

踏みつけないよう2人を跨いで自分のスペースに戻り、水筒の水を飲んでから寝袋に潜り込んで再度眠りに就いた。翌朝5時、先輩、飯の支度ができました。△△の声に起こされて起床、朝食は定番の「刀ララーメン」(インスタントラーメンに餅をぶち込んだやつ、起きぬけのラーメンは調味料が鼻について食えなかったナ)をすすり、6時まだ暗いなかヘッドライトを頼りに出発。1ピッチ(1時間)も少くとも辺りが薄明るくなりようやく日も射してきた。昨晩の星空からして予想どおりの「ピーカン」(雲ひとつない快晴の事、煙草のピース缶の濃紺色から来ているらしい?)いや、ド・ピーカンだ。



今日(1日)楽しい日になりそう予感。△△がこの夏「文登研」(文部省登山研修所)で習ってきた9mmザイル2本使用の登攀技術を試すため〇〇と本番で初めてパーティを組み前穂正面壁Bフェース(鷹翔ルート)を攀る。2人は今回の合宿に備えて氷川屏風やミツ峠で大分トレーニングを積んできた。私は初日でもあり奥又の本谷を詰めて前穂の頂上で2人と合流する計画。本谷の分岐から岩場の取付きに向う2人に「なあ君らよ、誰もいないし見えないから、ア

調味料が鼻について食えなかったナ)をすすり、6時まだ暗いなかヘッドライトを頼りに出発。1ピッチ(1時間)も少くとも辺りが薄明るくなりようやく日も射してきた。昨晩の星空からして予想どおりの「ピーカン」(雲ひとつない快晴の事、煙草のピース缶の濃紺色から来ているらしい?)いや、ド・ピーカンだ。

また決まらない就職、どうやら成就しそうなない恋、これからの生活の事、これからの長い人生、そんな下界での悩みがぶつ飛んでしまふほどの満ち足りた時間だった。(その後不幸なことに、いまだ、あの幸福感の再来はない)

「なあ君らよ、誰もいないし見えないから、アから事故らんでくれよ!」と釘をさしてから、頂上で飲む為のポカリスエット粉末とりんごその他が入ったザックを背に1人登りはじめた。高度が増すにつれ谷はスプーンカット状の堅い雪渓に変わって、確実に高度を稼ぐ。時折現れる大きな「シュルンド」(雪が崩落して出来た岩と雪の断崖。逆

層の岩場に落ちると1人での脱出は難しく、遭難となる事も多い)に肝を冷やし、瘦せた雪渓の通過に大きく力を「捲いて」(迂回して)3ピッチ程費やし、ヤブ漕ぎや急な高巻きにいい加減嫌気がさした頃になって、やっと五・六の「コル」(峠の鞍部、乗越しに辿り着く。乾いた稜線は春を思わせるほど暖かく、快適に飛ばして11時半頃前穂岳の頂上着。

岩とカラビナの擦れ合う濁いた音と聞覚えのある2人の「コール」(合図、お互い呼合う声)が微かに聞こえて僕に帰る。時計をのぞくと午後2時過ぎ、ガイドブックの標準登攀タイムより遅いけれど、どうやら2人無事に登つてきたようだ。

無事完登の握手の後、カラカラの喉にポカリスエットを流し込もう、帰りは雪渓だ。濁きに悩まされる心配もない、勢いよく道標を降りてからゆつくりと歩き始めた。

前穂頂上の丸い大きな道標の上に寝転がって「トカゲ」(日光浴を決めて、胸のポケットから煙草を取出して火を点けて、目の前の空は、青をそのまま突抜けて昇ろさえる見える。ハイライイトの紫煙が輪をなして昇ろさえる。ハイライと空に溶けていく。時間が止まって天国にいるような、そとが突然、本当に突然、清々しい幸福感を覚えた。幸福感を体感した。23歳の俺は、前穂高岳山頂の道標の上で確かに幸福を感じた。

あれから20年数年。紅顔の美青年?も厚顔の中年男となり、勤め人稼業もすっかり板についてた。私の原点はやはり山に、山岳部にあつたような気がする。重い荷を肩に担いで「うんうん」と喘ぎ、苦悶しながら登るのも山のひとひとなら、生きることも苦悶や苦悶の連続であり、そこに生きる価値が見出せるのではないか。近頃そんなふうを考える。

清水山荘利用の手引き

- (利用できる方)
山荘の利用資格は以下の三条東高校の関係者に限られています。
1) 三条東高校卒業生
2) 三条東高校在校生・PTA (学校の指導のもとで)
3) 三条東高校職員、及び旧職員
4) 以上の同伴者 (1~3の同伴が前提)
- (利用可能期間)
11月下旬の初雪の頃から4月下旬の雪解けの頃まで、山荘は冬囲いをしてあるため一般の方は5月連休以降が望ましいと思います。
- (申し込み手順)
清水山荘の利用申し込みの方法は次のとおりです。利用の際には必ず下記の手順を厳守してください。
利用の予約を行う
a 巻機の会役員へ連絡、FAX (ファックス) のみの受付です。[0256-32-5335] 飛田まで代表者の氏名、住所、利用月日、人数、電話番号を明記してください。
*原則として受信のみで返信はしません。但し、利用日が重なり山荘収容定員をオーバーした場合に限り、後者申し込みの方に連絡いたします。
b 現地管理人 上田屋旅館に電話してください [02578-2-3403] お名前と利用する月日を伝え鍵を受け取りに行く時間を約束してください。
- 以上で申し込み完了です。
(山荘使用料)
大人 (中学生以上) 1泊…¥1,000 小学生1泊…¥500
小学生未満 無料
日帰り 1パーティ¥1,000以上のカンパをお願いします。
詳しくは募光会のH.P.を参照ください。
URL: http://bokoukai.com/
*上記料金決めましたが、その他寄付大歓迎いたします。

関東支部より



慕光会関東支部 二十九回生昭和五十二年卒 佐藤 隆志

・画期的な出来事が続いていますね

2007年3月27日、第1回春季高等学校演劇研究大会に新潟県立三条高等学校が出場しました。全国のブロック大会で選ばれた9校の演劇部がそのままの部員で演じることができた初の全国大会です。昨今は運動部の活躍が多かったので今回の演劇部の快挙はとても貴重なことだと思われました。

場所は有名な「劇団四季自由劇場」です。今回は都内ということでした。仕事を抜け出して応援にいきました。年度末という忙しい時期のせい観劇者が少なく残念でした。そんな中観劇にきていた親子が「耳こちの懐かしい」三条弁で感想をのべながら仲良く帰っていききました。「三条人発見！」これがわかる人は少ないだろうと一人でほくそ笑んでいました。いよいよ開始、出番は1番目です。全体が緊張している中でなんと堂々としたものでした。青春時代の「心の葛藤と苦悶」「わかりあえる友達」「新しい恋」「去っていくもう一人の自分」そして「音楽」。

死とは何なのかそんな悩みを抱える「僕」が、学生生活の中で成長していく様子を、タイトルにもなっているジャニス・ジョプリンや70年代音楽をバックグラウンドに心をこめて熱演でした。自分自身も東高時代にジャニスにはまっていたこともあり、あれからもう30年たっているのにとても身近な印象でした。キヤストも男子1名に女子6名で当時もそんな比率で日々が過ぎていった事も思い出されました。
・目的意識を共有する
当日は箱崎の「さくれ(卒業生の料理店)」さんで、三条から応援に駆けつけてきた方々と偶然東京出張だった方々とともにいろいろな話ができました。これから100周年に向けて、体育系も文科系も勉強も青春も結構頑張っている生徒達を応援し、多くの卒業生にも役立つことができ、卒業生の人生のつれづれでふれあうことができるように、今だからできるネットワークを広げていければと思います。ところで提案ですが100周年で「慕光会100人合唱団」なんてどうでしょう。心のこもった100周年になるように慕光会も明るく楽しく企画を考えていきたいですね。そして遠くに住んでいる卒業生も何かしらを通じて参加していただきたいと願います。彼の地(九十九里)より愛を込めます。

慕光会 関東支部 URL <http://bokokan.web.fc2.com/>

百周年記念事業に向けて

昭和56年卒 加藤 一芳

平成二十二年一〇月に新潟県立三条高等学校は創立百周年という大きな節目を迎えます。百周年と一言で追ってしまえば簡単ですが明治四十三年の開校から二万四千人という気が遠くなるような卒業生を輩出し世に送り出しているのです。我々がこの栄えある百周年記念事業に向けて参画できることは大変栄誉であり、また責任の重いことを感じずにはられません。

今年二月二十二日にPTA、後援会、慕光会と東高教職員とで百周年記念事業準備委員会が発足いたしました。この準備委員会で具体的な百

周年記念事業の事業計画の方向性、人員などの骨格を決め、本年七月をめぐりに百周年実行委員会を立ち上げる予定です。百周年記念事業は具体的な内容はこれからですが百周年という今までのない大きな節目であるため《さすがは三条東高》といえるようなすばらしい式典を開催したく、我ら慕光会の役員全員が同じ気持ちで頑張っています。ただこの事業を成功するためには我々だけではとても成しえませんが、百周年記念誌の編集やまた、この事業に対する募金活動等の皆様の慕光会にたいする暖かいご理解とご支援をお願いすることになりますのでなにとぞよろしくお願ひします。

▼編集部からのお願い▲

クラス幹事の皆様は同級会等を開催する場合の連絡の場としても、この会報をご活用ください。三月下旬までに原稿を頂けましたら掲載することができます。

また、皆様からのお便り、紙面に関するご意見、ご希望等がございましたらご連絡頂ければ幸いです。あわせて、百周年に向けて資料を集めています。生徒会新聞「ひめまつ」をお持ちの方は協力をお願いいたします。

▼編集後記▲

第2号では東校を卒業し、第一線で活躍する同窓生にスポットをあててみました。同じ学び舎に通っても卒業後の進路は様々です。卒業してしまうと疎遠になりがちな母校ですが、こうしてあらためて東校出身というキーワードで検索するとなかなかどうして皆さん頑張っておられます。普段なら、なかなかお近づき出来ない人たちとも同窓生というだけで、初対面だと言うのに親しみを帯びて接していただけました。

今年も母校を巣立った300余名を慕光会のメンバーとして迎えることが出来ました。こうした先輩方の歩んだ軌跡は参考になり、また力にもなって頂けるものと思えます。

この会報が世代を越えた慕光会という繋がりやの橋渡しになれば幸いです。

さていよいよ百周年も迫ってきました。次号では東校の歴史に迫ってみたいと思いますのでご期待下さい。(小林)

同窓会名簿作成のお知らせ

慕光会では、創立百周年に向けた準備の一環として、同窓会名簿を発行することを決定しました。

制作会社は制作費や信頼性などを勘案した結果、(株)サラトに委託することになりました。(株)サラトは、三十年近くにわたり日本全国の高等学校の同窓会名簿を作り続けており、県内においてもたくさん的高等学校の同窓会名簿を手掛けております。また、経済産業省の外郭団体・(株)日本情報処理開発協会が個人情報を守るために定めたガイドラインをクリアした「プライバシーマーク」を取得しており、当該企業よりの情報流出はないとの判断から名簿作成作業を委託しました。

- ◆発行時期 平成二十二年一月発行予定
- ◆会員名簿は同窓生のみ限定出版です。
- ◆名簿に関するお問い合わせ先 0120-917-9664 受付No.(001968)
- ◆受付時間 9時30分～16時 (土曜、日曜、祝日を除く)

※お問い合わせの際は、受付Noをお知らせください。株式会社サラト 〒670-0948 姫路市北条宮の町172